

報道資料

函 総 務

令和4年(2022年)11月4日

報道機関各位

函館市総務部総務課

令和4年度函館市庁舎地震総合訓練・火災総合訓練に係る報道について（依頼）

このことについて、下記のとおり訓練を実施しますので、取材および報道方よろしくお願いします。

記

- | | | |
|---|-------|--------------------------------|
| 1 | 訓練の名称 | 函館市庁舎地震総合訓練・火災総合訓練 |
| 2 | 実施日時 | 令和4年11月8日（火）
午前9時30分から30分程度 |
| 3 | 実施場所 | 函館市庁舎（函館市東雲町4番13号） |
| 4 | 訓練内容 | 別紙のとおり |

（総務課 21-3647）

令和4年度 函館市庁舎地震総合訓練・火災総合訓練実施要領

時刻	訓練項目	訓練想定	実施者	訓練概要	備考
9:15	(準備)		総務課	9:15 訓練予告の放送 9:28 訓練開始の放送	
9:30	(訓練開始) 地震総合訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急地震速報 ・地震発生（震度6強） ・耐震補強工事が完了していることから、建物構造に被害は無い。 ・エレベーターが地震により停止したが、閉じ込め者は無い。 	中央監視室	9:30 緊急地震速報の放送 地震発生時の安全行動を実施するよう指示 地震の揺れがおさまったら、直ちに警戒体制の継続および各地区隊への指示 Aコア5号機エレベーターが停止しているため、放送で再度エレベーター・エスカレーターを使用しないよう指示するとともに、中央監視室から5号機エレベーター内の電話機へ連絡し、閉じ込め者の有無の確認を行う。	
		<ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防活動の指揮統制、状況の把握、情報内容を記録 ・地区隊へ指揮および指示 ・来庁者に対して指示 ・避難状況を把握 	本部隊 (総務課)	総務課に自衛消防本部を設置する。 統括管理者（総務課長）および連絡・通報連絡班（杉澤係長、石橋）は本部に参集する。 <ul style="list-style-type: none"> ・負傷者の有無の確認・連絡 ・建物の損害状況の確認・連絡 ・電気・機械設備の損害状況の確認・連絡 ・エレベーターの閉じ込め者の確認・連絡 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・避難経路に障害物等はない。 	地区隊 (避難誘導班)	警戒体制の放送を聴取後、直ちに廊下・階段の様子を確認し、障害物等があれば通行に支障のない場所に移動する。 避難経路を確保次第、そのまま持ち場で待機する。	担当区域は部局別参加人員を参照
		<ul style="list-style-type: none"> ・負傷者の発生は無く、建物構造、電気・機械設備等には被害は無い。 	地区隊 (火元取締責任者)	各地区隊はそれぞれの担当区域を点検・確認する。 確認後、避難誘導班の補助に入る。	担当区域は自衛消防組織・予防活動組織編成表を参照

令和4年度 函館市庁舎地震総合訓練・火災総合訓練実施要領

時刻	訓練項目	訓練想定	実施者	訓練概要	備考
9:40頃	(訓練開始) 火災総合訓練	・ 3階Dコア湯沸室で火災発生	中央監視室	火災報知発報の放送を行う	
	通報訓練		火元取締役責任者	3階火元取締役責任者(観光企画課係長)は、現場を探し火災発生現場を発見したら大声で火災の発生を周囲に知らせるとともに中央監視室へ通報を指示する。(内3699)	火災報知発報の放送後に行動する。通報後そのまま初期消火班として活動。
	初期消火訓練	・ 3階Dコアで火災発生のため初期消火活動を開始する。	初期消火班	3階Dコアの初期消火班は通報が終わったと同時に、消火栓を操作し、初期消火を行う。 ※事前レクチャー有	観光部観光企画課
	安全防護訓練	・ 3階Dコアの火災延焼を防ぐため安全防護活動を開始する。 ・ 避難誘導班は地下～8階まで持ち場につく	安全防護班	3階Dコア(階段)の防火戸を閉める。 ※事前レクチャー有	経済部経済企画課
			中央監視室	自火報の発報後、中央監視室職員1名(事前に3階Dコア付近で待機)は、差込電話を持って現場へ急行し、中央監視室に状況を伝える。 中央監視室は通報を受けたら、指揮班・通報連絡班長に状況を報告し、指示を仰ぐ。(内3645)	
指揮班・通報連絡班			中央監視室からの通報を受け、消防への通報と初期消火活動の継続・避難誘導班の出勤・3階以上の職員の避難を指示する。		
	中央監視室	指揮班・通報連絡班長の指示で、初期消火活動の継続指示・避難誘導班・3階以上の避難指示の放送を行う。(消防への通報は省略)			

令和4年度 函館市庁舎地震総合訓練・火災総合訓練実施要領

時刻	訓練項目	訓練想定	実施者	訓練概要	備考
9:44頃	避難訓練 (3階以上)	・3階以上の避難を開始する。	各階避難誘導班	中央監視室の指示放送に従い、それぞれの持ち場で、避難誘導にあたる。(3階以上の避難誘導班は避難者の避難終了確認後、地区隊長に報告したうえで避難する。) ※地区隊長は各コアの避難誘導班に確認し、各階の避難者が全員避難したことを確認した上で自らも避難を開始すること。	
			避難者 (3階以上)	3階以上の避難者は、避難誘導班の指示に従い階段を使って避難する。	EV, Dコア階段使用不可
			中央監視室	初期消火活動(ホース延長)後、直ちに現場の防災センター職員から「延焼中のため全館避難の必要がある。」との連絡が中央監視室に入る。 現場からの連絡を受けて、中央監視室は指揮班・通報連絡班長に報告し、指示を仰ぐ。(内3645)	
9:45頃	避難訓練 (全館)	・3階Dコア湯沸室付近の火災は、初期消火の効果なく延焼中のため、全館避難の必要がある。	指揮班・通報連絡班	中央監視室に初期消火の中止と全館避難命令の指示を出す。	
			中央監視室	初期消火班の活動中止および全館への避難指示の放送を行う。(地下～2階の避難開始)	
			避難者 (地下～2階)	2階以下の避難者は避難誘導班の誘導に従い、階段を使って避難する。	EV, Dコア階段使用不可
			安全防護班 初期消火班	3階Dコア(廊下)の防火戸を閉め、避難する。 ※事前レクチャー有	経済企画課 観光企画課

令和4年度 函館市庁舎地震総合訓練・火災総合訓練実施要領

時刻	訓練項目	訓練想定	実施者	訓練概要	備考
			各地区隊長	避難場所に到着したら、指揮班・通報連絡班長に「〇階の避難完了した。」旨の報告をする。	
9:49頃	避難訓練	・避難完了の報告	指揮班・通報連絡班	各地区隊長の避難報告が完了した後、統括管理者（総務課長）に庁舎からの避難は完了したことを報告	
			指揮班・通報連絡班	避難完了後防火・防災管理者（総務課長）へ報告	
9:54頃	(訓練終了)		防火・防災管理者	訓練終了のあいさつ。	
10:00頃			総務課	(避難者解散) 避難者の解散を確認した後、全館に訓練終了の放送を行う。	